

所 属	林政部 森林整備課	県産材流通課
担当(係)名	整備担当 / 間伐担当	県産材流通担当 / 生産企画担当
内 線	3192 / 3194	3013

森林整備事業費

【健全で豊かな森林づくりプロジェクト】間伐対策の拡充・推進

1 事業費 (前年度 3,604,301)	【財源内訳】 国 庫 2,281,273 県 債 182,700 使 手 945,000 財産収入 9,155 一般財源 242,633	【主な使途】 補助金 3,497,530(造林補助等)
--------------------------	---	--------------------------------

2 事業目的

間伐を重点とした森林整備の推進

- ・「災害に強い森林づくり」「森林吸収源対策」のため、間伐を重点的に実施

間伐材など県産材の安定供給対策

- ・森林づくりの方向を「環境保全」と「木材生産」に区分し、目的に応じた効率的な施業を実施するため、500ha程度のモデル団地を設定し、施業の集約化、高性能林業機械活用等により、安定的かつ低コストな県産材の供給システムを構築

間伐材など県産材の需要拡大

- ・公共施設の木造化・木質化等の推進により県産材の良さの理解と普及を図り、県産材の需要拡大へ繋げる。

3 事業概要

【間伐を重点とした森林整備の推進】[3,298,582千円]

- ・「新緊急間伐推進五ヶ年計画」により重点的に間伐実施。
平成17~21年度計：74,000ha、平成20年度目標：15,200ha
- ・「未整備森林緊急公的整備導入モデル事業」[200,000千円]
- ・全額国費負担(定額)により、森林所有者に代わり間伐実施
- ・森林被害対策等の拡充[30,500千円]
- ・クマ剥ぎ被害や枝虫被害対策の拡充
- ・作業路整備の拡充[200,611千円]
- ・県産材の供給に必要不可欠な作業道、作業路整備の拡充

【間伐材など県産材の安定供給対策】[140,896千円]

- 健全で豊かな森林づくりプロジェクト関係事業
- ・低コストなモデル素材生産団地整備のための、施業の集約化、高性能林業機械の導入及び間伐材の搬出にかかる経費に対する助成等
H19事業認定：5地区 / H20事業認定：5地区(予定)
- ・新健全で豊かな森林づくりプロジェクトへの参加を助長し、低コスト素材生産にチャレンジする林業事業体を育成するため、30ha程度のモデル団地における小規模素材生産プロジェクトを支援(林業機械導入助成の優先採択等)
H20採択地区数：10地区(予定)

【間伐材など県産材の需要拡大】[221,283千円]

- 県産材需要拡大施設等整備事業費[196,622千円]
- ・県民に木の良さ等を普及するため、幼稚園や福祉施設の木造化・内装木質化、小中学校への木製机・椅子の導入等に助成
- 県産材の利用拡大に繋がる新たな土木工法として、平成19年度に試行した木製型枠工法の本格的な実施

4 施策効果

(高性能林業機械による間伐材生産作業)



